

# いろいろな関数



- 第1問【分数関数のグラフ】…P2
- 第2問【分数関数のグラフを使って不等式を解く】…P4
- 第3問【分数関数の決定】…P5
- 第4問【無理関数のグラフ】…P5
- 第5問【無理関数の決定】…P7
- 第6問【無理関数のグラフとの共有点】…P7
- 第7問【無理関数のグラフを使って不等式を解く】…P9
- 第8問【無理関数のグラフと直線の共有点の個数】…P10
- 第9問【逆関数1】…P10
- 第10問【逆関数2】…P12
- 第11問【無理関数とその逆関数の共有点】…P13
- 第12問【合成関数を作る】…P14
- 第13問【合成関数の性質】…P15
- 第14問【合成関数と方程式】…P16

# 重要例題集 いろいろな関数



## 第1問 【分数関数のグラフ】

次の関数のグラフをかけ。また、その漸近線の方程式を求めよ。

(1)  $y = -\frac{4}{x}$

(2)  $y = \frac{2}{x} - 1$

(3)  $y = \frac{1}{x-2}$

(4)  $y = 2 - \frac{1}{x+1}$

(5)  $y = \frac{x}{x+2}$

(6)  $y = \frac{2x-1}{1-x}$

<解>

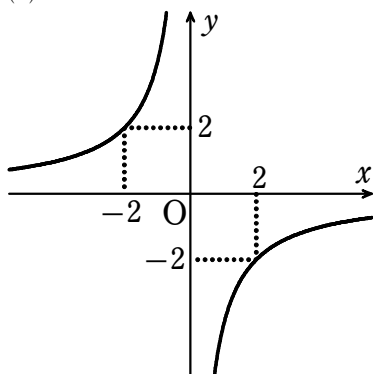
(1)  $y = -\frac{4}{x}$  のグラフは、第2, 第4象限にある双曲線で、[図] のようになる。

また、漸近線の方程式は  $x=0, y=0$

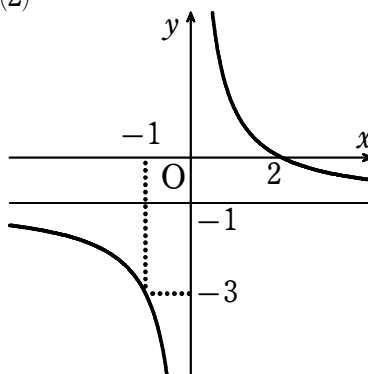
(2)  $y = \frac{2}{x} - 1$  のグラフは、双曲線  $y = \frac{2}{x}$  を  $y$  軸方向に  $-1$  だけ平行移動したもので、

[図] のようになる。また、漸近線の方程式は  $x=0, y=-1$

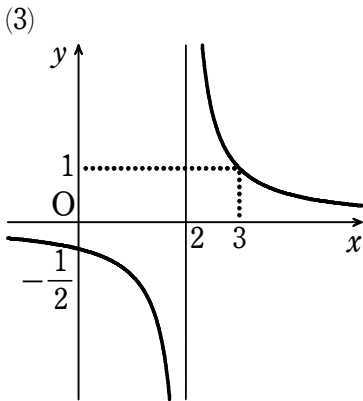
(1)



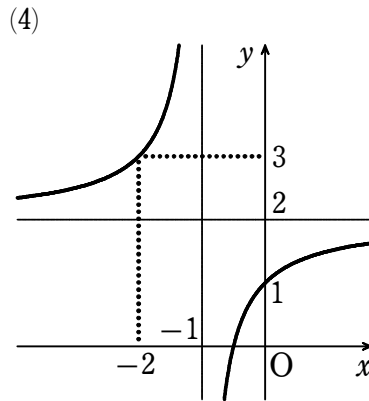
(2)



(3)  $y = \frac{1}{x-2}$  のグラフは、双曲線  $y = \frac{1}{x}$  を  $x$  軸方向に 2 だけ平行移動したもので、[図] のようになる。また、漸近線の方程式は  $x=2, y=0$

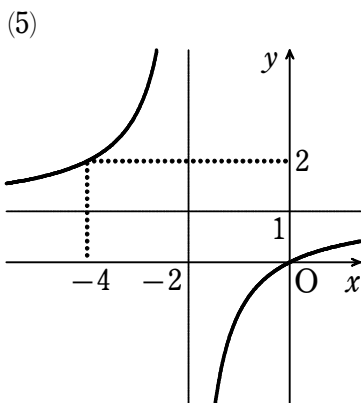


(4)  $y = 2 - \frac{1}{x+1}$  のグラフは、双曲線  $y = -\frac{1}{x}$  を  $x$  軸方向に -1,  $y$  軸方向に 2 だけ平行移動したもので、[図] のようになる。また、漸近線の方程式は  $x=-1, y=2$



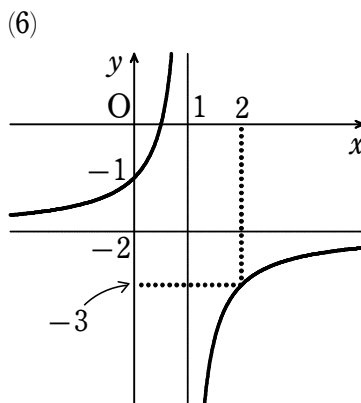
(5)  $\frac{x}{x+2} = \frac{x+2-2}{x+2} = 1 - \frac{2}{x+2}$

よって、 $y = \frac{x}{x+2}$  のグラフは、双曲線  $y = -\frac{2}{x}$  を  $x$  軸方向に -2,  $y$  軸方向に 1 だけ平行移動したもので、[図] のようになる。また、漸近線の方程式は  $x=-2, y=1$



(6)  $\frac{2x-1}{1-x} = \frac{-2x+1}{x-1} = \frac{-2(x-1)-1}{x-1} = -2 - \frac{1}{x-1}$

よって、 $y = \frac{2x-1}{1-x}$  のグラフは、双曲線  $y = -\frac{1}{x}$  を  $x$  軸方向に 1,  $y$  軸方向に -2 だけ平行移動したもので、[図] のようになる。また、漸近線の方程式は  $x=1, y=-2$



第2問【分数関数のグラフを使って不等式を解く】

次の不等式を満たす  $x$  の値の範囲を求めよ.

(1)  $\frac{3-x}{x-1} > 0$

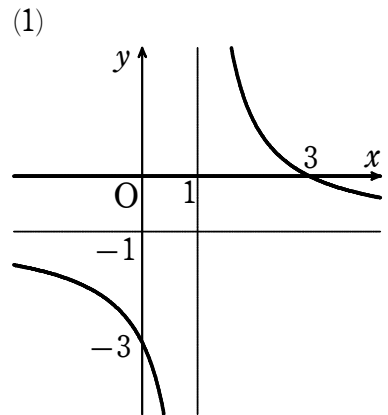
(2)  $\frac{2x-1}{x+1} \geq -1$

<解>

(1) 求める解は双曲線  $y = \frac{3-x}{x-1}$  が直線  $y=0$  より

上方にある  $x$  の値の範囲であるから

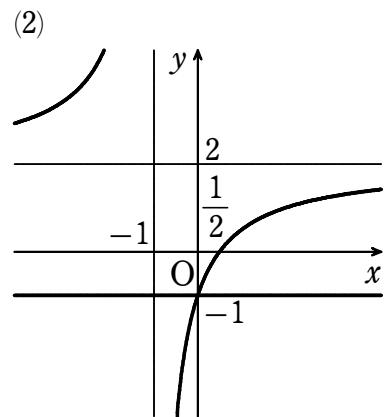
$$1 < x < 3$$



(2) 求める解は双曲線  $y = \frac{2x-1}{x+1}$  が直線  $y=-1$  より

上方にあるか、または共有点をもつような  $x$  の値の範囲であるから

$$x < -1, 0 \leq x$$



第3問 【分数関数の決定】

次のような双曲線をグラフにもつ関数を  $y = \frac{ax+b}{cx+d}$  の形で表せ.

- (1)  $x=2, y=1$  を漸近線として, 点  $(1, 0)$  を通る.
- (2)  $x=-1, y=2$  を漸近線として, 原点  $(0, 0)$  を通る.

<解>

(1) 2直線  $x=2, y=1$  が漸近線であるから, 求める関数は  $y = \frac{k}{x-2} + 1$  ( $k \neq 0$ ) とおける.

このグラフが点  $(1, 0)$  を通るから  $0 = \frac{k}{1-2} + 1$  ゆえに  $k=1$

よって, 求める関数は  $y = \frac{1}{x-2} + 1$  すなわち  $y = \frac{x-1}{x-2}$

(2) 2直線  $x=-1, y=2$  が漸近線であるから, 求める関数は  $y = \frac{k}{x+1} + 2$  ( $k \neq 0$ ) とおける.

このグラフが原点  $(0, 0)$  を通るから  $0 = \frac{k}{0+1} + 2$  ゆえに  $k=-2$

よって, 求める関数は  $y = \frac{-2}{x+1} + 2$  すなわち  $y = \frac{2x}{x+1}$

第4問 【無理関数のグラフ】

次の関数のグラフをかけ. また, (5), (6) については, その値域も求めよ.

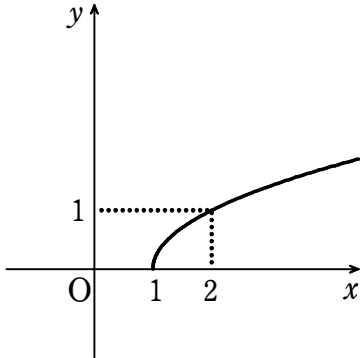
- (1)  $y = \sqrt{x-1}$
- (2)  $y = -\sqrt{x+1}$
- (3)  $y = 2\sqrt{3-x}$
- (4)  $y = -\sqrt{1-\frac{1}{4}x}$

<解>

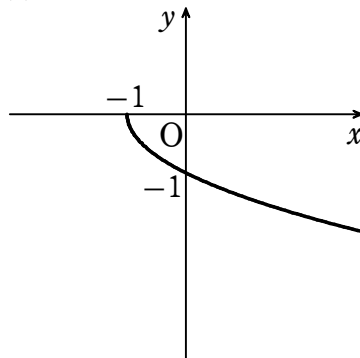
(1)  $y = \sqrt{x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 1 だけ平行移動したもので, [図] のようになる.

(2)  $y = -\sqrt{x}$  のグラフを  $x$  軸方向に -1 だけ平行移動したもので, [図] のようになる.

(1)



(2)



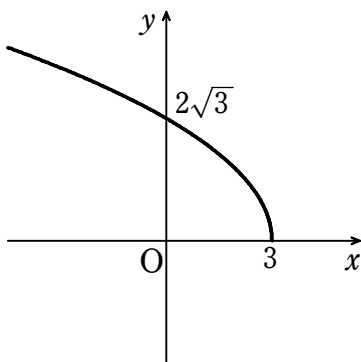
(3)  $2\sqrt{3-x} = 2\sqrt{-(x-3)}$

よって,  $y = 2\sqrt{-x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 3 だけ平行移動したもので, [図] のようになる.

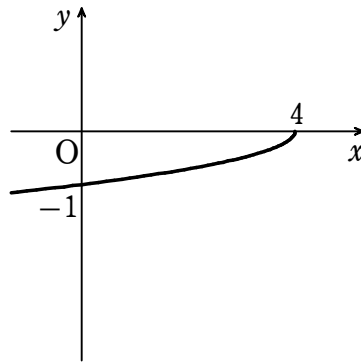
(4)  $-\sqrt{1-\frac{1}{4}x} = -\frac{1}{2}\sqrt{-(x-4)}$

よって,  $y = -\frac{1}{2}\sqrt{-x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 4 だけ平行移動したもので, [図] のようになる.

(3)



(4)



第5問 【無理関数の決定】

次の条件に適するように、定数  $a$  の値を定めよ.

- (1) 関数  $y = \sqrt{2x-6}$  ( $3 \leq x \leq a$ ) の値域が  $\{y \mid 0 \leq y \leq 2\}$
- (2) 関数  $y = \sqrt{a-2x}$  の定義域が  $\{x \mid x \leq 2\}$
- (3) 関数  $y = \sqrt{x+a}$  のグラフが点  $(-2, 2)$  を通る.

<解>

(1)  $\sqrt{2x-6} = \sqrt{2(x-3)}$

よって、 $y = \sqrt{2x-6}$  のグラフは、 $y = \sqrt{2x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 3 だけ平行移動したもので、図のようになる。

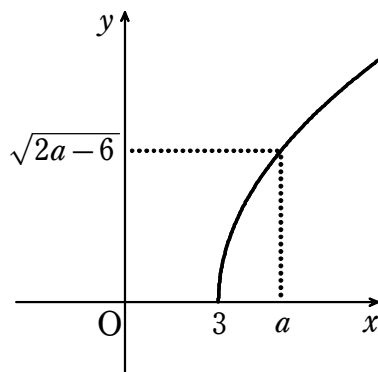
ゆえに、 $3 \leq x \leq a$  のとき

$$0 \leq y \leq \sqrt{2a-6}$$

これが  $0 \leq y \leq 2$  と一致するから

$$\sqrt{2a-6} = 2 \quad \text{よって} \quad 2a-6=4$$

ゆえに  $a=5$



(2)  $a-2x \geq 0$  であるから、定義域は  $x \leq \frac{a}{2}$

これが  $x \leq 2$  と一致するから  $\frac{a}{2} = 2$

よって  $a=4$

(3) グラフが点  $(-2, 2)$  を通るから  $2 = \sqrt{-2+a}$

両辺を平方して  $4 = -2+a$  よって  $a=6$

第6問 【無理関数のグラフとの共有点】

次の各組において、2つの関数のグラフの共有点の座標を求めよ.

(1)  $y = \sqrt{x+3}$ ,  $y = 2x$

(2)  $y = -\sqrt{x}$ ,  $y = 2-x$

(3)  $y = \sqrt{2-x}$ ,  $y = \frac{1}{2}x - 1$

(4)  $y = -\sqrt{x+3}$ ,  $y = -(x+1)$

<解>

(1) 共有点の  $x$  座標は次の等式を満たす.

$$\sqrt{x+3} = 2x \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

両辺を平方すると  $x+3=4x^2$       整理すると  $4x^2-x-3=0$

これを解いて  $x=1, -\frac{3}{4}$

$x=1$ のとき, ①において	(左辺) $=\sqrt{1+3}=2$ ,	(右辺) $=2\cdot 1=2$
$x=-\frac{3}{4}$ のとき, ①において	(左辺) $=\sqrt{-\frac{3}{4}+3}=\frac{3}{2}$ ,	(右辺) $=2\cdot\left(-\frac{3}{4}\right)=-\frac{3}{2}$
ゆえに, ①を満たすのは $x=1$	$x=1$ のとき	$y=2$

よって, 共有点の座標は  $(1, 2)$

(2) 共有点の  $x$  座標は次の等式を満たす.

$$-\sqrt{x} = 2-x \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

両辺を平方すると  $x=(2-x)^2$       整理すると  $x^2-5x+4=0$

これを解いて  $x=1, 4$

$x=1$ のとき, ①において	(左辺) $=-\sqrt{1}=-1$ ,	(右辺) $=2-1=1$
$x=4$ のとき, ①において	(左辺) $=-\sqrt{4}=-2$ ,	(右辺) $=2-4=-2$
ゆえに, ①を満たすのは $x=4$	$x=4$ のとき	$y=-2$

よって, 共有点の座標は  $(4, -2)$

(3) 共有点の  $x$  座標は次の等式を満たす.

$$\sqrt{2-x} = \frac{1}{2}x-1 \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

両辺を平方すると  $2-x=\left(\frac{1}{2}x-1\right)^2$       整理すると  $x^2=4$

これを解いて  $x=\pm 2$

$x=2$ のとき, ①において	(左辺) $=\sqrt{2-2}=0$ ,	(右辺) $=\frac{1}{2}\cdot 2-1=0$
$x=-2$ のとき, ①において	(左辺) $=\sqrt{2-(-2)}=2$ ,	(右辺) $=\frac{1}{2}\cdot(-2)-1=-2$
ゆえに, ①を満たすのは $x=2$	$x=2$ のとき	$y=0$

よって, 共有点の座標は  $(2, 0)$

(4) 共有点の  $x$  座標は次の等式を満たす.

$$-\sqrt{x+3} = -(x+1) \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

両辺を平方すると  $x+3=(x+1)^2$       整理すると  $x^2+x-2=0$

これを解いて  $x=-2, 1$

$x=-2$ のとき, ①において	(左辺) $=-\sqrt{-2+3}=-1$ ,	(右辺) $=-(-2+1)=1$
$x=1$ のとき, ①において	(左辺) $=-\sqrt{1+3}=-2$ ,	(右辺) $=(1+1)=2$
ゆえに, ①を満たすのは $x=1$	$x=1$ のとき	$y=-2$

よって, 共有点の座標は  $(1, -2)$



第7問【無理関数のグラフを使って不等式を解く】

グラフを用いて、次の不等式を解け。

(1)  $\sqrt{x} \geq 3$

(2)  $\sqrt{x+2} < 2$

(3)  $\sqrt{3-x} < 1$

<解>

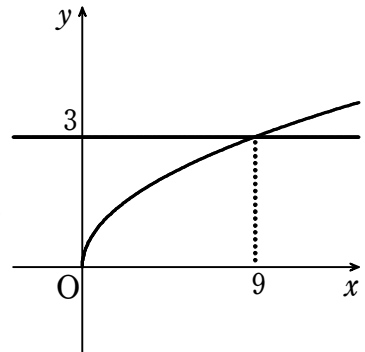
(1)  $\sqrt{x} = 3$  を解く。

両辺を平方して  $x = 9$

ゆえに、 $y = \sqrt{x}$ 、 $y = 3$  のグラフの共有点の座標は

(9, 3)

求める不等式の解は、 $y = \sqrt{x}$  のグラフが  $y = 3$  のグラフより上方にあるか、または共有点をもつような  $x$  の値の範囲である。よって  $x \geq 9$



(2)  $\sqrt{x+2} = 2$  を解く。

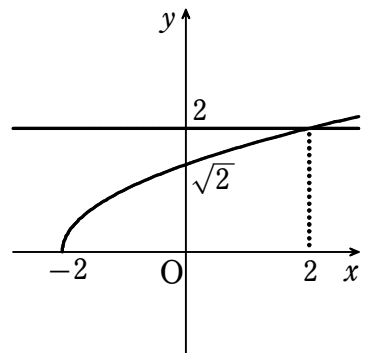
両辺を平方して整理すると  $x = 2$

ゆえに、 $y = \sqrt{x+2}$ 、 $y = 2$  のグラフの共有点の座標は

(2, 2)

求める不等式の解は、 $y = \sqrt{x+2}$  のグラフが  $y = 2$  のグラフより下方にある  $x$  の値の範囲である。

よって  $-2 \leq x < 2$



(3)  $\sqrt{3-x} = 1$  を解く。

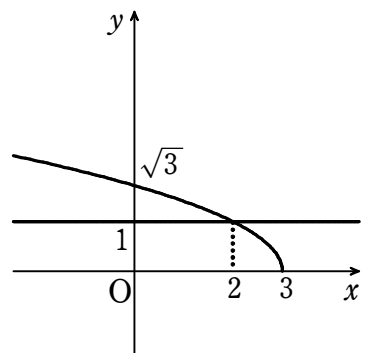
両辺を平方して整理すると  $x = 2$

ゆえに、 $y = \sqrt{3-x}$ 、 $y = 1$  のグラフの共有点の座標は

(2, 1)

求める不等式の解は、 $y = \sqrt{3-x}$  のグラフが  $y = 1$  のグラフより下方にある  $x$  の値の範囲である。

よって  $2 < x \leq 3$



第8問 【無理関数のグラフと直線の共有点の個数】

2つの関数  $y = \sqrt{x+1}$ ,  $y = x+a$  のグラフの共有点の個数を調べよ。

<解>

$$\sqrt{x+1} = x+a \text{ の両辺を平方すると } x+1 = x^2 + 2ax + a^2$$

$$\text{すなわち } x^2 + (2a-1)x + a^2 - 1 = 0$$

$$\text{判別式を } D \text{ とすると } D = (2a-1)^2 - 4(a^2-1) = -4a+5$$

よって、 $D=0$  すなわち  $a = \frac{5}{4}$  のとき、 $y = x+a$  のグラフは  $y = \sqrt{x+1}$  のグラフと

接する。また、 $y = x+a$  のグラフが点  $(-1, 0)$  を通るとき

$$0 = -1 + a \quad \text{ゆえに } a = 1$$

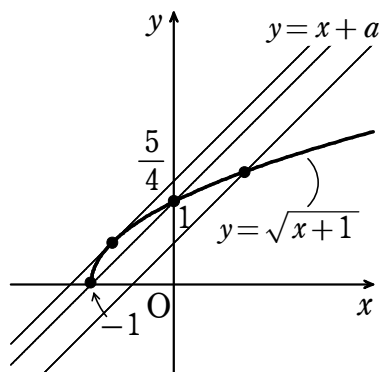
グラフより、共有点の個数は

$$a < 1 \quad \text{のとき} \quad 1 \text{ 個}$$

$$1 \leq a < \frac{5}{4} \quad \text{のとき} \quad 2 \text{ 個}$$

$$a = \frac{5}{4} \quad \text{のとき} \quad 1 \text{ 個}$$

$$\frac{5}{4} < a \quad \text{のとき} \quad \text{なし}$$



第9問 【逆関数1】

次の関数の逆関数を求めよ。また、その逆関数のグラフをかけ。

(1)  $y = 4x + 6$

(2)  $y = 2x - 1 \quad (-1 \leq x \leq 1)$

(3)  $y = x^2 + 1 \quad (x \geq 0)$

(4)  $y = -\sqrt{2x-3}$

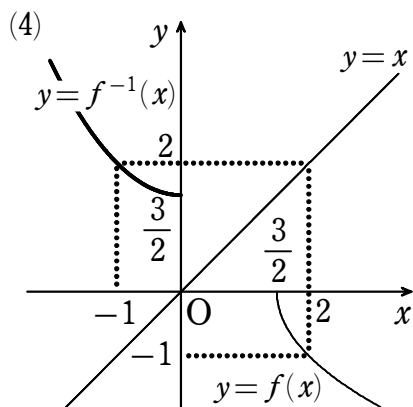
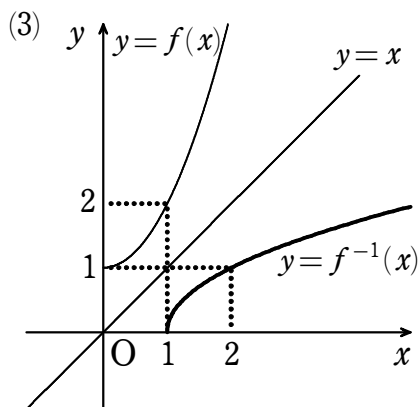
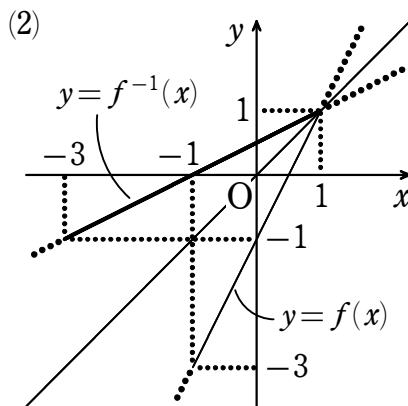
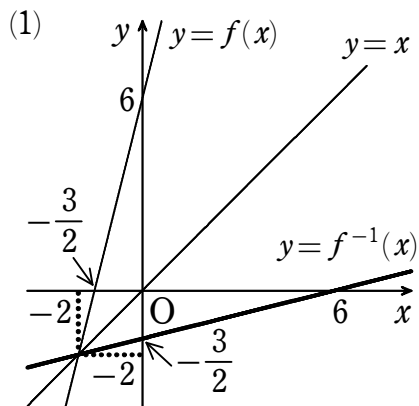
<解>

(1)  $y=4x+6$  を  $x$  について解くと  $x=\frac{1}{4}y-\frac{3}{2}$   
 $x$  と  $y$  を入れ替えて, 逆関数は  $y=\frac{1}{4}x-\frac{3}{2}$       グラフは [図]

(2) この関数の値域は  $-3\leq y\leq 1$   
 $y=2x-1$  を  $x$  について解くと  $x=\frac{1}{2}y+\frac{1}{2}$   
よって, 求める逆関数は  $x=\frac{1}{2}y+\frac{1}{2}$  ( $-3\leq y\leq 1$ ) において  $x$  と  $y$  を入れ替えて  
 $y=\frac{1}{2}x+\frac{1}{2}$  ( $-3\leq x\leq 1$ )      グラフは [図]

(3) この関数の値域は  $y\geq 1$   
 $y=x^2+1$  ( $x\geq 0$ ) から  $x=\sqrt{y-1}$  ( $y\geq 1$ )  
 $x$  と  $y$  を入れ替えて, 逆関数は  $y=\sqrt{x-1}$       グラフは [図]

(4) この関数の値域は  $y\leq 0$   
 $y=-\sqrt{2x-3}$  の両辺を平方すると  $y^2=2x-3$       ゆえに  $x=\frac{1}{2}y^2+\frac{3}{2}$   
よって, 求める逆関数は  $x=\frac{1}{2}y^2+\frac{3}{2}$  ( $y\leq 0$ ) において  $x$  と  $y$  を入れ替えて  
 $y=\frac{1}{2}x^2+\frac{3}{2}$  ( $x\leq 0$ )      グラフは [図]



(もとの関数を  $y=f(x)$ , その逆関数を  $y=f^{-1}(x)$  とする.)

第 10 問 **【逆関数 2】**

次の関数の逆関数を求めよ.

(1)  $y=5^x$

(2)  $y=\log_2(x-1)$

(3)  $y=\frac{2x+1}{x-1}$

(4)  $y=\frac{x}{x+1} \quad (x \geq 0)$

<解>

(1) この関数の値域は  $y > 0$

$$y = 5^x \text{ から } \underline{x = \log_5 y \ (y > 0)}$$

よって、逆関数は  $y = \log_5 x$

(2)  $y = \log_2(x-1)$  から  $\underline{x = 2^y + 1}$

よって、逆関数は  $y = 2^x + 1$

$$(3) \frac{2x+1}{x-1} = \frac{2(x-1)+3}{x-1} = \frac{3}{x-1} + 2$$

よって、 $y = \frac{2x+1}{x-1}$  の値域は  $y \neq 2$

$$y = \frac{2x+1}{x-1} \text{ の両辺に } x-1 \text{ を掛けると}$$

$$(x-1)y = 2x+1$$

$$\text{ゆえに } (y-2)x = y+1$$

$$y \neq 2 \text{ であるから } \underline{x = \frac{y+1}{y-2}}$$

$$\text{よって、逆関数は } \underline{y = \frac{x+1}{x-2}}$$

$$(4) \frac{x}{x+1} = \frac{(x+1)-1}{x+1} = -\frac{1}{x+1} + 1$$

また、 $x=0$  のとき  $y=0$

よって、 $y = \frac{x}{x+1}$  ( $x \geq 0$ ) のグラフは右図の実線部

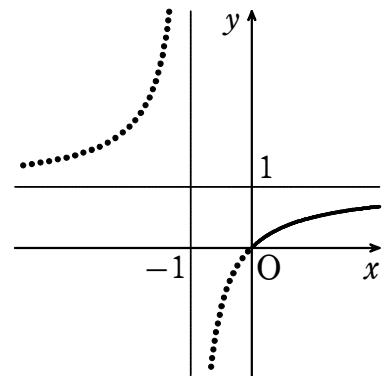
分であり、値域は  $0 \leq y < 1$

$$y = \frac{x}{x+1} \text{ の両辺に } x+1 \text{ を掛けると}$$

$$(x+1)y = x \quad \text{ゆえに } (y-1)x = -y$$

$$y \neq 1 \text{ であるから } \underline{x = -\frac{y}{y-1}}$$

$$\text{よって、逆関数は } \underline{y = -\frac{x}{x-1} \ (0 \leq x < 1)}$$



第 11 問 **【無理関数とその逆関数の共有点】**

$f(x) = \sqrt{x+1}$  とするとき

(1) 関数  $y = f(x)$  のグラフと、その逆関数  $y = f^{-1}(x)$  のグラフをかけ。

(2) 不等式  $f^{-1}(x) \geq f(x)$  を満たす  $x$  の値の範囲を求めよ。

<解>

- (1)  $y = \sqrt{x+1}$  の値域は  $y \geq 0$   
 $y = \sqrt{x+1}$  の両辺を平方すると  
 $y^2 = x+1$  よって  $x = y^2 - 1$

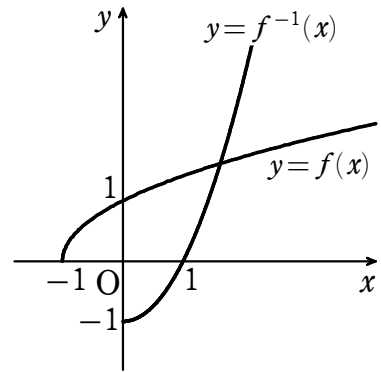
したがって、 $y = f(x)$  の逆関数は

$$x = y^2 - 1 \quad (y \geq 0)$$

において  $x$  と  $y$  を入れ替えて

$$y = x^2 - 1 \quad (x \geq 0)$$

グラフは [図]



- (2)  $y = f(x)$  と  $y = f^{-1}(x)$  のグラフが直線  $y = x$  に関して対称であり、図より共有点の  $x$  座標は  $x^2 - 1 = x$  ( $x \geq 0$ ) を満たす実数のみである。

$$x^2 - x - 1 = 0 \text{ を解くと } x = \frac{1 \pm \sqrt{5}}{2} \quad x \geq 0 \text{ から } x = \frac{1 + \sqrt{5}}{2}$$

共有点は直線  $y = x$  上にあるから、その座標は  $\left( \frac{1 + \sqrt{5}}{2}, \frac{1 + \sqrt{5}}{2} \right)$

不等式の解は、 $y = f^{-1}(x)$  のグラフが  $y = f(x)$  のグラフより上方にあるか、または

共有点をもつような  $x$  の値の範囲であるから  $x \geq \frac{1 + \sqrt{5}}{2}$

### 第12問 【合成関数を作る】

次の関数  $f(x)$ ,  $g(x)$  について、合成関数  $(g \circ f)(x)$ ,  $(f \circ g)(x)$  をそれぞれ求めよ。

(1)  $f(x) = 2x + 1$ ,  $g(x) = x(x - 1)$                       (2)  $f(x) = 3x + 2$ ,  $g(x) = x^2 + 1$

(3)  $f(x) = \frac{2}{x}$ ,  $g(x) = 2x^2 + 1$                       (4)  $f(x) = 2^x$ ,  $g(x) = \log_4 x$

<解>

$$(1) \quad \underline{(g \circ f)(x) = g(f(x)) = g(2x+1) = (2x+1)(2x+1-1) = 4x^2 + 2x}$$

$$\underline{(f \circ g)(x) = f(g(x)) = f(x(x-1)) = 2x(x-1) + 1 = 2x^2 - 2x + 1}$$

$$(2) \quad \underline{(g \circ f)(x) = g(f(x)) = g(3x+2) = (3x+2)^2 + 1 = 9x^2 + 12x + 5}$$

$$\underline{(f \circ g)(x) = f(g(x)) = f(x^2+1) = 3(x^2+1) + 2 = 3x^2 + 5}$$

$$(3) \quad \underline{(g \circ f)(x) = g(f(x)) = g\left(\frac{2}{x}\right) = 2\left(\frac{2}{x}\right)^2 + 1 = \frac{8}{x^2} + 1}$$

$$\underline{(f \circ g)(x) = f(g(x)) = f(2x^2+1) = \frac{2}{2x^2+1}}$$

$$(4) \quad \underline{(g \circ f)(x) = g(f(x)) = g(2^x) = \log_4 2^x = x \log_4 2 = x \cdot \frac{\log_2 2}{\log_2 4} = \frac{x}{2}}$$

$$\underline{(f \circ g)(x) = f(g(x)) = f(\log_4 x) = 2^{\log_4 x} = 2^{\frac{\log_2 x}{\log_2 4}} = 2^{\log_2 \sqrt{x}} = \sqrt{x}}$$

第 13 問 【合成関数の性質】

$f(x) = x - 1$ ,  $g(x) = 2x - 3$ ,  $h(x) = 2x^2$  について, 次のことを示せ.

$$(h \circ (g \circ f))(x) = ((h \circ g) \circ f)(x)$$

<解>

$$(g \circ f)(x) = g(f(x)) = g(x-1) = 2(x-1) - 3 = 2x - 5$$

ゆえに  $(h \circ (g \circ f))(x) = h(g \circ f(x)) = h(2x - 5) = 2(2x - 5)^2$

$$(h \circ g)(x) = h(g(x)) = h(2x - 3) = 2(2x - 3)^2$$

ゆえに  $((h \circ g) \circ f)(x) = (h \circ g)(f(x)) = (h \circ g)(x - 1) = 2\{2(x - 1) - 3\}^2 = 2(2x - 5)^2$

よって  $(h \circ (g \circ f))(x) = ((h \circ g) \circ f)(x)$

第 14 問 **【合成関数と方程式】**

関数  $f(x) = \begin{cases} 2x+1 & (-1 \leq x \leq 0) \\ -2x+1 & (0 \leq x \leq 1) \end{cases}$  について

- (1)  $y = (f \circ f)(x)$  のグラフをかけ。  
 (2)  $(f \circ f)(a) = f(a)$  となる  $a$  の値を求めよ。

<解>

(1)  $y = f(x)$  のグラフは [図 1] のようになる。

[1]  $-\frac{1}{2} \leq x \leq \frac{1}{2}$  のとき

$0 \leq f(x) \leq 1$  であるから

$$(f \circ f)(x) = f(f(x)) = -2f(x) + 1$$

[2]  $-1 \leq x \leq -\frac{1}{2}, \frac{1}{2} \leq x \leq 1$  のとき

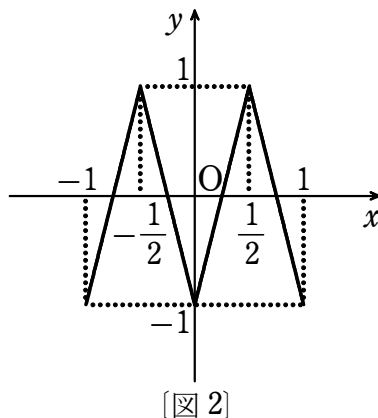
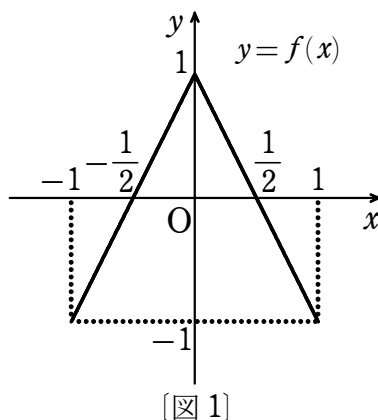
$-1 \leq f(x) \leq 0$  であるから

$$(f \circ f)(x) = f(f(x)) = 2f(x) + 1$$

よって

$$(f \circ f)(x) = \begin{cases} 4x+3 & (-1 \leq x \leq -\frac{1}{2}) \\ -4x-1 & (-\frac{1}{2} \leq x \leq 0) \\ 4x-1 & (0 \leq x \leq \frac{1}{2}) \\ -4x+3 & (\frac{1}{2} \leq x \leq 1) \end{cases}$$

グラフは [図 2]





(2)  $(f \circ f)(a) = f(a)$  となる  $a$  の値は、 $y = (f \circ f)(x)$  のグラフと  $y = f(x)$  のグラフの共有点の  $x$  座標に等しい。

2つのグラフをまとめてかくと、[図3] のようになる。

[1]  $0 \leq x \leq \frac{1}{2}$  のとき

$$(f \circ f)(x) = 4x - 1, \quad f(x) = -2x + 1$$

よって、共有点の  $x$  座標は

$$4x - 1 = -2x + 1 \text{ から } x = \frac{1}{3}$$

[2]  $\frac{1}{2} \leq x \leq 1$  のとき

$$(f \circ f)(x) = -4x + 3, \quad f(x) = -2x + 1$$

よって、共有点の  $x$  座標は

$$-4x + 3 = -2x + 1 \text{ から } x = 1$$

2つのグラフは、ともに  $y$  軸に関して対称であるから、

$x = -1, -\frac{1}{3}$  でも共有点をもつ。

以上から  $a = \pm 1, \pm \frac{1}{3}$

